

(作成年月日) 2022年7月15日

## (臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 口腔内腫瘍切除後の欠損部補填・再建における頬脂肪体有茎移植生着に影響を与える因子に関する後ろ向き研究

### [研究の目的]

口腔内腫瘍切除後に顎骨や口腔粘膜が欠損することにより口腔機能が低下、あるいは低下が予想される症例に対して頬脂肪体有茎移植を行い欠損部を補填・再建した患者を対象とし、母床の状態や予後、生着までに要した期間、口腔機能を評価する。

### [研究の方法]

対象となる患者さん

2008年1月から2022年5月までの間に香川大学医学部附属病院歯・顎・口腔外科にて頬脂肪体有茎移植を施行した23名を対象とする。

利用する検体・診療情報

診療情報： 頬脂肪体有茎移植を受けた時点での患者背景

年齢、性別、基礎疾患の有無や服薬状況、原因疾患、欠損範囲、周囲粘膜の状態、生着までに要した期間、予後を記録する。

### [研究組織]

香川大学医学部附属病院 歯・顎・口腔外科 中井康博 助教

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### [連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 歯・顎・口腔外科 担当医師 中井康博

電話 087-891-2227 FAX 087-891-2228